

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	418	放課後児童対策事業	会計	01	一般会計
基本施策	8	子どもを産み育てやすい環境をつくる。	款	03	民生費
担当部課名	健康福祉部 少子化対策課		項	04	児童福祉費
作成者氏名	榎田 ちえみ	連絡先	目	01	児童福祉総務費
		22-9658	細目	102	放課後児童対策事業
			細々目	01	放課後児童対策事業

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	保護者が労働等の理由により昼間家庭にいない伊賀市内に在住する小学校1年生～3年生の児童	児童に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ることができる。また、女性の就労の一般化や少子化が進行するなかで、仕事と子育ての両立支援ができる。
本年度事業内容	上野管内5ヶ所において、放課後児童クラブに登録し利用した児童の健全な育成を図った。	
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:(社)伊賀市社会事業協会)	根拠法令・要綱等 伊賀市放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例
市内の類似施設		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳 (千円)	事業費(B)	20,199	19,106	22,638
	委託料	19,957	19,106	22,638
	その他	242		
	合計(A+B)	23,799	22,706	26,238
③財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金	5,429	5,428	6,456
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	18,370	17,278	19,782
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
登録児童数	人	361	375	390			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
放課後児童クラブ数	設置数を増やすことで市民のニーズに対応できる	箇所	5 目標 ()	6	7
放課後児童クラブ登録者数	登録者数が増えることで保護者の支援ができる。(長期休暇のみ利用者も含む)	人	361 目標 ()	375	390

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

近年女性の就労が増え、核家族化している中で労働等により昼間保護者のいない家庭が増えつつある。また、社会においても子どもの痛ましい事件が多発していることで、放課後における児童の安全また適切な遊び、生活の場を与えることが必要でありニーズも高まってきている。
--

評価	必要性	4	当初の設置において各支所にある放課後児童クラブと運営形態が異なり、公設の場所で私立保育園の協力のもと運営をおこなってきた経緯があり、今も保育園と連携しながら放課後児童クラブを実施している状況である。	総合評価 A
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		